

令和3年4月23日

北海道知事 様

報告者

住所 札幌市東区北6条東2丁目3-1
氏名 株式会社ジョイフルエーカー
代表取締役 木村 勇介

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

北海道地域商業の活性化に関する条例第32条第1項（附則第5項において準用する同条例第32条第1項）の規定により、次のとおり令和2年度の地域貢献活動の実施の状況を報告します。

記

1 特定小売事業施設の概要

名称	ジョイフルエーカー大曲店
所在地	北広島市大曲工業団地7丁目3-4

2 地域貢献活動の実施期間

令和2年2月21日 ~ 令和3年2月20日

3 地域貢献活動の実施の状況

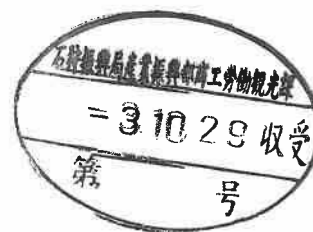
項目	活動内容	実施時期	実績
別紙の通り			

4 地域貢献活動の担当者

所属名	ジョイフルエーカー大曲店
職・氏名	総務次長 佐々木 秀樹
電話番号等	011-370-5555

<担当者連絡先>

所属名	株式会社ジョイフルエーカー
職・氏名	本社管理部総務課課長 佐々木 和征
電話番号	011-752-2901
電子メールアドレス	k-sasaki@jak.co.jp



別紙 地域貢献活動の実施状況 (ジョイフルエーカー 大曲店)

項目	地域貢献活動の内容	実施時期	数値目標	取組区分		地域貢献活動の実施状況 (令和2年度)
				新規	継続	
(1) 地域との連携推進						
① 商店街、商店街連絡協議会、商工会議所商工会等への加入	・大曲商工振興会 ・北広島商工会	加入済 H19.3 加入済	継続		○	・大曲商工振興会、北広島商工会の加入継続実施
② 中心市街地活性化の取組への協力	・各自治体取組に対する協力する ・北広島環境協会に協力する	常時	継続		○	・継続実施
③ 地域イベントや各種行事など地域づくり等への参加、協力	・その都度協力する ・地域中学・高校職場体験学習に場所を提供・協力する ・養護学校生へ職場体験協力する	随時	継続		○	・大曲中学 西部中学、 実習協力を実施、白樺養護学校実施
④ 地域活動のためのコミュニティスペースの開放や地域コミュニティ醸成のための託児スペースの設置	・地域少年消防隊へPR活動の場所を提供する ・老人ホーム等へペット館見学会場所提供する ・よさこい練習場へ場所提供する	随時	継続		○	・福祉施設入居者の来店年間1回程度あり (約20~30名)
⑤ 地域住民との協議の場を設置	・商工会の意見を店舗運営に反映させる	常時	継続		○	・ゴミ不法投棄防止看板設置
⑥ 地域貢献担当窓口設置	・上記「担当窓口」を設置する	常時	継続		○	・店舗総務担当者 カウンター(生活館) 担当窓口設置継続
(2) 地産地消等の産消協働の取組						
① 地域企業や道内企業との取引促進	・取引継続する	常時	継続		○	・継続実施中
② 地域及び道内の事業者のテナント入居促進	・入居場所を考慮し検討する	随時	継続		○	・現在、入居中 入居率100%
③ 道産品の積極的な販売PR、需要拡大に向けた情報提供	・常時道産材を使用した商品販売 ・要請等に対する都度検討する	常時	継続		○	・地場銘木、道産木材販売を実施
(3) 地域雇用の確保						
① 地域及び道内からの雇用を推進	・パート、アルバイトは地域からの雇用する ・道内の高校、大学より定期採用する	随時 年次定期	継続		○	・札幌、北広島市、恵庭市を中心に採用実施継続中
② 安定的雇用の確保	・パートは、安定雇用のため各保険の適用等実施する	随時	継続		○	・継続実施中
③ 障害者、高齢者等の雇用・就業の推進	・ハローワーク等を通じて、障害者等の積極採用を行う ・シルバー人材を活用する	随時	継続		○	・障害者雇用7名雇用有り ・繁忙期にシルバー5名雇用
④ ゆとりある勤労者生活の確保(週休2日制の定着、年末年始休暇等の取得促進)	・交代制による週休2日制実施と有給休暇、慶弔休暇制度、連続休暇推進等実施する	毎年	継続		○	・継続実施中 ・1/1.2は全社休業です。
⑤ 従業員の職業能力開発の推進	・接客教育等の社内研修実施 ・各資格取得の為、通信教育支援制度を実施する	随時	継続		○	・社内レジ検定、計数検定社員研修実施 ・資格取得支援実施

(4) 防犯・防災対策の推進						
①深夜等における青少年の非行防止への協力	・機械警備と駐車場の警備員配置、時間外は駐車場閉鎖する	毎日	毎日		○	・継続実施中
②緊急時の物資の提供	・市、道と協議し、積極的に支援する	毎年	緊急時		○	・期間中の実施なし
③災害時における緊急避難場所の提供	・市、道の要請に応じ、屋外、屋内駐車場を一時避難場所として提供する	随時	緊急時		○	・期間中の実施なし
④災害時におけるボランティア活動への支援	・災害発生時に対策本部等に積極的に協力する	随時	緊急時		○	・期間中の実施なし
(5) 環境対策の推進						
①リサイクル対策等の推進	・リサイクル対策は全社的に分別対策、リサイクル庫の設置 ・廃プラスチックの回収実施する	毎年	継続		○	・蛍光管、電池回収実施 ・プラスチック回収実施
②環境美化対策の実施	・敷地内の緑化と駐車場の管理徹底する	適時	継続		○	・夏季月1回朝清掃実施 ・羊が丘通側緑化帯設置
③エネルギー対策の実施	・必要外の照明器具について消灯を徹底する	毎日	継続		○	・継続実施中
④ISO14001導入など環境全般への配慮	・今後検討する 環境に優しい店づくりを考える	常時	継続		○	・検討中
(6) 撤退時の的確な対応						
①地域住民等への早期の情報提供	・自社所有の為、撤退は考えていませんが万一の場合は関係機関への届出新聞等で告知する				○	・現時点撤退の予定なし
②他企業との連携などによる従業員等の雇用の確保	・同上				○	・同上
③キーテナントも含めた後継テナントの早期確保	・同上				○	・同上
④店舗閉鎖に伴う取引企業や環境・景観への配慮	・同上				○	・同上
(7) その他まちづくりへの協力						
①市町村等が進める交通対策への協力	・札幌厚別警察署との連携による交通安全対策の実施	随時	継続		○	・依頼ポスターの掲示
②地域における魅力ある景観形成への配慮	・店舗建物の景観調和と敷地内緑化の環境維持	常時	継続		○	・建物カラー統一
(8) その他地域貢献に関する取組						
各施設への場所の提供	・老人ホーム、施設、養護学校、保育園、幼稚園、小学校等へベトナム芸館の場所を提供し心の安らぎを与える	随時	継続		○	・継続実施中 ・バス来客受入実施

別記第 8 号様式 (第 14 条関係)

地域貢献活動実施状況報告書

令和 2 年 2 月 1 8 日

北海道知事 様

報告者

住 所 札幌市東区北 6 条東 2 丁目 3-1

氏 名 株式会社ジョイフルエーカー

代表取締役 木村 勇介

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

北海道地域商業の活性化に関する条例第 32 条第 1 項 (附則第 5 項において準用する同条例第 32 条第 1 項) の規定により、次のとおり令和元年度の地域貢献活動の実施の状況を報告します。

記

1 特定小売事業施設の概要

名称	ジョイフルエーカー大曲店 /
所在地	北広島市大曲工業団地 7 丁目 3-4 /

2 地域貢献活動の実施期間

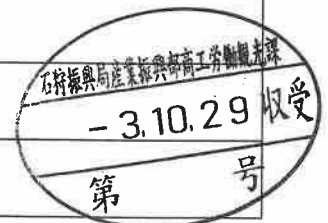
平成 31 年 2 月 21 日 / 令和 2 年 2 月 20 日 /

3 地域貢献活動の実施の状況

項 目	活動内容	実施時期	実 績
別紙の通り			

4 地域貢献活動の担当者

所属名	ジョイフルエーカー大曲店 /
職・氏名	総務次長 柴田 友喜雄 /
電話番号等	011-370-5555 /



<担当者連絡先>

所属名	株式会社ジョイフルエーカー
職・氏名	本社管理部総務課課長 佐々木 和征
電話番号	011-752-2901
電子メールアドレス	k-sasaki@jak.co.jp

注1 特定小売事業施設を複数の者により設置している場合は、「報告者」欄は、連名で記載すること。

- 「3 地域貢献活動の実施の状況」は、地域貢献活動計画書(別記第6号様式)の「2 地域貢献活動の実施に関する計画」(条例第30条第1項(条例附則第5項において準用する場合を含む。))の規定により変更後の地域貢献活動計画を提出した者にあつては、地域貢献活動計画書(変更後)(別記第7号様式)の「3 変更後の地域貢献活動計画」の「(1) 地域貢献活動の実施に関する計画」の項目に即して記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。

別紙 地域貢献活動の実施状況 (ジョイフルエーカー 大曲店)

項目	地域貢献活動の内容	実施時期	数値目標	取組区分		地域貢献活動の実施状況 (令和元年度)
				新規	継続	
(1) 地域との連携推進						
① 商店街、商店街連絡協議会、商工会議所商工会等への加入	・大曲商工振興会 ・北広島商工会	加入済 H19.3 加入済	継続		○	・大曲商工振興会、北広島商工会の加入継続実施
② 中心市街地活性化の取組への協力	・各自治体取組に対する協力する ・北広島環境協会に協力する	常時	継続		○	・継続実施
③ 地域イベントや各種行事など地域づくり等への参加、協力	・その都度協力する ・地域中学・高校職場体験学習に場所を提供・協力する ・養護学校生へ職場体験協力する	随時	継続		○	・広葉中学、大曲中学 西部中学、緑陽中学 実習協力を実施、恵庭南高校、白樺養護学校実施
④ 地域活動のためのコミュニティスペースの開放や地域コミュニティ醸成のための託児スペースの設置	・地域少年消防隊へPR活動の場所を提供する ・老人ホーム等へペット館見学会場所提供 ・よさこい練習場へ場所提供	随時	継続		○	・福祉施設入居者の来店年間4回程度あり(約20~30名)
⑤ 地域住民との協議の場を設置	・商工会の意見を店舗運営に反映させる	常時	継続		○	・ゴミ不法投棄防止看板設置 ・大曲夏まつりに協賛
⑥ 地域貢献担当窓口設置	・上記「担当窓口」を設置する	常時	継続		○	・店舗総務担当者 カウンター(生活館) 担当窓口設置継続
(2) 地産地消等の産消協働の取組						
① 地域企業や道内企業との取引促進	・取引継続する	常時	継続		○	・継続実施中
② 地域及び道内の事業者のテナント入居促進	・入居場所を考慮し検討する	随時	継続		○	・現在、入居中 入居率100%
③ 道産品の積極的な販売PR、需要拡大に向けた情報提供	・常時道産材を使用した商品販売 ・要請等に対する都度検討する	常時	継続		○	・地場銘木、道産木材販売を実施
(3) 地域雇用の確保						
① 地域及び道内からの雇用を推進	・パート、アルバイトは地域からの雇用する ・道内の高校、大学より定期採用する	随時 年次定期	継続		○	・札幌、北広島市、恵庭市を中心に採用実施継続中
② 安定的雇用の確保	・パートは、安定雇用のため各保険の適用等実施する	随時	継続		○	・継続実施中
③ 障害者、高齢者等の雇用・就業の推進	・ハローワーク等を通じて、障害者等の積極採用を行う ・シルバー人材を活用する	随時	継続		○	・障害者雇用8名雇用有り ・繁忙期にシルバー6名雇用
④ ゆとりある勤労者生活の確保(週休2日制の定着、年末年始休暇等の取得促進)	・交代制による週休2日制実施と有給休暇、慶弔休暇制度、連続休暇推進等実施する	毎年	継続		○	・継続実施中 ・元旦は全社休業です。 ・今年から1/2も休業しました。
⑤ 従業員の職業能力開発の推進	・接客教育等の社内研修実施 ・各資格取得の為、通信教育支援制度を実施する	随時	継続		○	・社内レジ検定、計数検定社員研修実施 ・資格取得支援実施

(4)

防犯・防災対策の推進						
①深夜等における青少年の非行防止への協力	・機械警備と駐車場の警備員配置、時間外は駐車場閉鎖する	毎日	毎日		○	・継続実施中
②緊急時の物資の提供	・市、道と協議し、積極的に支援する	毎年	緊急時		○	・期間中の実施なし
③災害時における緊急避難場所の提供	・市、道の要請に応じ、屋外、屋内駐車場を一時避難場所として提供する	随時	緊急時		○	・期間中の実施なし
④災害時におけるボランティア活動への支援	・災害発生時に対策本部等に積極的に協力する	随時	緊急時		○	・期間中の実施なし
(5)環境対策の推進						
①リサイクル対策等の推進	・リサイクル対策は全社的に分別対策、リサイクル庫の設置 ・廃プラスチックの回収実施する	毎年	継続		○	・蛍光管、電池回収実施 ・プラスチック回収実施
②環境美化対策の実施	・敷地内の緑化と駐車場の管理徹底する	適時	継続		○	・夏季月1回朝清掃実施 ・羊が丘通側緑化帯設置
③エネルギー対策の実施	・必要外の照明器具について消灯を徹底する	毎日	継続		○	・継続実施中
④ISO14001導入など環境全般への配慮	・今後検討する 環境に優しい店づくりを考える	常時	継続		○	・検討中
(6)撤退時の的確な対応						
①地域住民等への早期の情報提供	・自社所有の為、撤退は考えていませんが万一の場合は関係機関への届出新聞等で告知する				○	・現時点撤退の予定なし
②他企業との連携などによる従業員等の雇用の確保	・同上				○	同上
③キーテナントも含めた後継テナントの早期確保	・同上				○	同上
④店舗閉鎖に伴う取引企業や環境・景観へ配慮	・同上				○	同上
(7)その他まちづくりへの協力						
①市町村等が進める交通対策への協力	・札幌厚別警察署との連携による交通安全対策の実施	随時	継続		○	・依頼ポスターの掲示
②地域における魅力ある景観形成への配慮	・店舗建物の景観調和と敷地内緑化の環境維持	常時	継続		○	・建物カラー統一
(8)その他地域貢献に関する取組						
各施設への場所の提供	・老人ホーム、施設、養護学校、保育園、幼稚園、小学校等へペット園芸館の場所を提供し心の安らぎを与える	随時	継続		○	・継続実施中 ・バス来客受入実施